

2019年春期講習 テキスト 正誤表  
「必修問題徹底対策 Vol2 人体・疾病 5肢2選択問題」

上記、2019年春期講習テキストの誤りをお詫びし、訂正いたします。

サトラサービス  
代表 内田 都良

A 正答の誤り訂正

p8 問題 1 女性の性周期を図に示す。③と④のホルモンで正しいのはどれか。2つ選べ。

誤 正答 2,4 → 正 正答 2,5

B 解説文章および選択肢文章の誤字訂正

p4 問題 1 延髄が呼吸状態の判断に利用する受容体はどれか。2つ選べ。

解説 延髄と橋には呼吸中枢がある。呼吸中枢は現在の呼吸状態を把握して 腸セス のための指示を送る。この時判断情報として、延髄の pH と CO<sub>2</sub> 受容体と末梢の酸素受容体と血圧受容体の情報を利用する。アセチルコリン受容体やムスカリン受容体は副交感神経の受容体として、アドレナリン受容体は交感神経の受容体として気管支平滑筋などに分布している。

誤 腸セス → 正 把握して 調節 のため

p4 問題 2 血液凝固因子はどれか。2つ選べ。

解説 出血すると、まず血小板が働き次に血液凝固因子が順次機能する。血液凝固因子にはフィブリノゲンやプロトロンビン、Ca<sup>2+</sup>などがある。多くの血液凝固因子の合成には肝臓が機能する。血栓形成後にはプラスミノゲンが 血性化 されて血栓溶解が起こる。

誤 血性化 → 正 活性化

p6 問題 2 錐体外路系の構造・働きで正しいのはどれか。2つ選べ。

解説 運動神経の伝導路には錐体路と錐体外路があり、錐体外路は慣習化してほぼ無意識に行える 体制運動 の伝導路であり、小脳やドパミンが大きく関与する。大脳基底核では錐体外路系の刺激と錐体路系の刺激及び中脳の反射刺激などが選択・混合され様々な身体運動が可能になる。大脳基底核や小脳、ドパミン不足などの障害では、ぎこちない歯車用の動きになる。

誤 体制運動 → 体 性 運動

p7 問題 1 副腎髄質から分泌されるホルモンはどれか。2つ選べ。

解説 副腎髄質からは、カテコールアミン類であるアドレナリンとノルアドレナリンが分泌され、いずれも交感神経を興奮させる。副腎髄質 からは糖質コルチコイドとアルドステロンが分泌され、血糖・血圧の上昇を行い交感神経系と協調する

誤 副腎髄質 → 副腎 皮質

p20 問題 1 インスリンにより血糖値が低下する仕組みで正しいのはどれか。

解説 インスリンは強力に血糖値を低下させる唯一のホルモンである。血液中のグルコースを減少させるために、解答反応 を促進し糖新生を抑制するとともにコレステロールから TG を合成して皮下脂肪として血管外へ送り出す。グリコーゲンを合成して骨格筋に送り込むことでも血糖値を低下させている。

誤 解答反応 → 解糖反応

p31 問題 1 エピピラフを食べた後にショック症状を呈し、アナフィラキシーショックであると判断された。この時見られる特徴的な症状はどれか。2つ選べ。

解説 アナフィラキシーショックは、交感神経の遮断による末梢血管の拡張が病態となりショック症状を呈する。手足は暖かいことが特徴で、蜂さされなどでは短時間でショックを引き起こす。治療はアドレナリン( $\alpha$ 刺激薬)による抹消血管収縮と副腎皮質ホルモン剤が優先して用いられる。

誤 抹消血管 → 正 末梢血管

p31 問題 2 閉塞性換気障害に分類される疾患はどれか。2つ選べ。

問題選択肢

1 肺線維症

2 腎杯

誤 腎杯 → 正 塵肺

p31 問題 3 再生不良性貧血の症状はどれか。2つ選べ。

解説 再生不良性貧血は、骨髄機能の障害による造血障害で、白血球や血小板の造血も障害される。易感染状態や出血傾向は、口腔内症状に早く気づきやすく、歯肉炎や歯肉出血などにの出現に注意する。鉄欠乏性貧血では、匙状爪や嚥下時の食道痛が見られ、溶血性貧血では、間接ビリルビンの増加に伴う黄疸が見られる。

誤 歯肉炎や歯肉出血などにの出現 → 「に」をとる

p34 問題 1 うつ病で不足する物質はどれか。2つ選べ。

解説 うつ病は、脳内のセロトニンやノルアドレナリンが不足した状態で起こる。セロトニンは、脳内の情動活動ウイ活発にし高揚感を高めるとともに、ノルアドレナリンと協調して交感神経機能を高めている。従って、うつ病は交感神経が抑制された身体状況にある。セロトニン再取り込み阻害薬(SSRI)はセロトニンを高める作用があり、抗うつ薬として用いられている。

誤 ウィ → を